

# 平成27年度 キャリア教育講座

平成27年度第1学年キャリア教育講座を実施しました。たくさんの地元企業、機関にご協力をいただき、多くの生徒の訪問を受け入れていただきました。大変ありがとうございました。

1. 目的 実際の職業見学を通して職業人としての在り方・生き方を学び、高校生としての職業観を身につける。また、その職業に至るまでのプロセスを理解する。

2. 日時 平成27年7月16日（木）

3. 訪問先一覧

	訪問先	内容
1	伊藤・野条法律事務所	・弁護士としての仕事内容説明 ・資格取得について ・高校時代に身につけたいこと
2	福井地方裁判所	・裁判官、調査官についての説明 ・法廷見学（傍聴、模擬裁判）
3	福井新聞社	・新聞記者に求められること ・国際的な情報と地元情報の整合 ・紙面作りについて
4	北陸銀行福井支店 （日本銀行福井事務所）	・施設見学 ・講話
5	福井県立大学 経済学部	・経済学が将来どのような職業につながっていくか。 ・経済学を学んだ者として（経験から）
6	福井大学大学院 教育学研究室	・教職大学院の院生と小グループで語り合う
7	福井総合病院	・4つのコース（医学・薬学・看護学・理学療法）に分かれての 講習
8		
9		
10		
11	福井県農業試験場	・研究内容説明 ・農業新ビジネス創出について
12	福井大学大学院 工学研究科	・研究室見学
13	オーディオテクニカフクイ	・会社説明・ビデオ視聴 ・工場見学 ・講義、質疑応答 ・実習「紙コップスピーカー作り」
14	田中化学研究所	・電池に関する講義、電池の分解実験 ・工場見学 ・質疑応答

## 【伊藤・野条法律事務所】



キャリア教育講座に参加して、弁護士という仕事により興味を持つことができました。僕が一番驚いたことは、二回試験があるということです。司法試験というとても難しい試験があるということは、聞いたことがありましたが、それをも超えるとても大変な試験があるということに驚きました。期末試験もこの試験に比べると楽だと感じました。B型肝炎の話聞いて、最後まであきらめなかった弁護士の正義感に感動しました。とても難しいものなのに、引き受けて、何度失敗してもあきらめなかったのがとてもカッコいいと思いました。

僕の夢は法曹になることなので、話をきいてとてもためになりました。僕もB型肝炎の問題を解決した弁護士のようになりたいです。

## 【福井地方裁判所】

今日のキャリア教育講座に参加して、実際の裁判所の仕事が、この講座に参加する前に僕が持っていたイメージと全然違うことに驚きました。正直、人を裁く仕事だからきっと「堅い」のだろうとか、机などに向かい書類を作ることが多いのだろうと思っていました。しかし、講座を聞くと裁判官以外の職種も多くあること、そして家庭裁判所調査官の方達は調査で出張したり面会に立ち会ったりと活動的であることなどが分かりました。また、裁判所の方からは、どうすれば裁判官や検事、弁護士になることができるのか分かりやすく教えていただきました。今後の進路を考える上で参考にしていきたいです。

裁判所を選んだ理由は、法律などに興味があり、裁判所の仕事内容は大体知っていたけれど、具体的にはどのような事をしているのかを知りたかったからです。そして、今回、福井地方裁判所を見学して、本当にたくさんの事が分かって、とても良い経験になりました。金銭トラブルなどの身近な事例から、最近では原発問題など大きな社会問題まで扱っています。また、少年事件なら、「事実の調査と教育的働き掛け」をスローガンにしているように、少年を立ち直らせたり、家族の問題を解決して良い状態に持っていきたりして、「家庭に平和を少年に希望を」の通りだなと思いました。裁判官のお話で、やりがいのある仕事だからこそ楽しい、責任が重い皆で協力し支えあって仕事ができるという言葉が印象に残りました。他にも、男女の差別がない仕事であることも分かりました。まさに今の日本の問題を解決できる仕事だと感じました。本当に興味深い話ばかりで、面白かったです。

## 【福井新聞社】



今回のキャリア教育講座では、新聞づくりの裏側だけでなく、働く上でもっと大切なことを学べたような気がします。新聞づくりに限らず、新聞社が関わる様々な仕事には、地域を愛する気持ちが必要不可欠だということがよく分かりました。特に驚いたことは、新聞社が行うまちづくりの活動についてです。廃れた街の活性化や、コウノトリの保護、様々な文化イベントの企画など、福井を活性化させる活動に多く携わっていることに感動しました。自分も福井に住む一員として、将来的には故郷の役に立つような仕事がしたいと本当に思いました。

## 【北陸銀行福井支店】

北陸銀行で、銀行の業務や役割について学びました。銀行では、窓口やATMしか見たことがありませんでしたが、厳重なチェックのもと、たくさんの現金を扱う様子や事務的なバックアップをする部署など、普段目にする事のない銀行の様子を見学することができ、貴重な経験をすることができました。

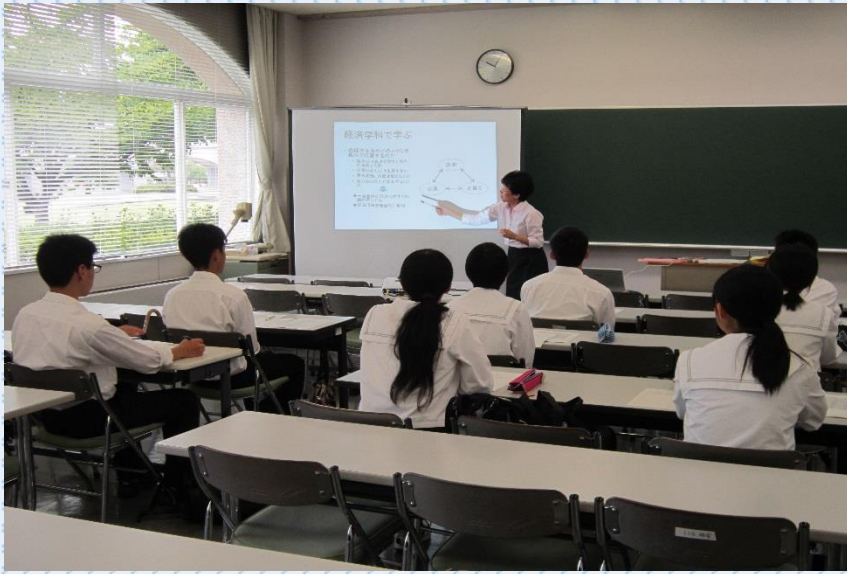
また、銀行には、経済学部や法学部出身者は多いですが、文学部や理系学部出身者もいて、活躍できるということを初めて知り、驚きました。今回の訪問は、銀行に興味をもつきっかけとなったので、これからもっと調べて、より理解を深めていきたいです。

銀行という私は事務系の仕事を想像していましたが、今回担当してくださった方々の話で、「コミュニケーション」、「人との関わり」などという言葉が多く聞き、イメージと違っていたので驚きました。施設見学では、思っていたとおり厳重な扉の金庫がたくさんあり、多くの監視カメラがあるところを見せていただきました。実際に1年間で稼げる金額の目安である分厚いお札の束を持たせていただきましたが、働いて稼ぐという経験がないからか、軽いように感じられ、それに重みを感じるべく努力を忘れず将来働けるよう勉強をし、学びを増やしていきたいと思いました。

また、銀行は経済社会に深く関わる場の一つだと思うので、基本的な仕組みを知ることができて良かったです。今回の短い時間の中でそのような教養を深めることができたので、この見学の目的を果たせたのかなと思いました。



## 【福井県立大学経済学部】



自分が経済学に触れたい!と思った理由は、最近話題になっている中国市場の急変動やギリシャの財政破綻がもたらす影響について興味をもったからです。主に経済の金銭面なことですが、株や取引の面で関係があると思い、志望しました。話の内容としては、自分が知りたかった情報と一致しており更に興味が湧きました。特に株について目を向けてみたいと思います。一分一秒単位で世界が変わっていることはおもしろく、何か不思議な感じがしました。株が変動するきっかけとしては、国際情勢、お金の力関係、さらには天候までも左右すると聞き、大きな世界でも小さな事、局地的なことでも全体が変化すると思うとまさに、ボーダーレス、グローバル化時代の到来を感じました。全てがつながっている。自分は将来その架け橋になれるといいです。

## 【福井大学大学院 教育学研究室】



今回のキャリア教育を通して、とても大切なことをたくさん学ぶことができました。私が将来なりたいけどどうすればいいのかわからなかったことが解決できてよかったです。また、心理学についての話や、もし自分がこういう立場だったらどうするかなどの興味深い話をたくさん聞いて本当に楽しかったです。今回担当してくださった院生さんとお話することによって、今何事にもしっかりと取り組むことが大切だなと思いました。例えば、何でこんな事を勉強しないといけないのかな?とっていたことも、とても納得できる答えが聞いてスッキリしました。これからは、どんなことにも楽しんで取り組みたいと思います。今回参加できて、とてもタメになるお話を聞いてよかったです。

## 【福井総合病院】



《医学》 今日1日、憧れであった病院について学ぶことができ、多くの発見と驚きがありました。病院という1つの職場だけでも、様々な職種があって、チームプレイで成り立っていること、病気の診断では多様な面から攻めることができるということなどを学習することができました。また、手術の様子も見学させて頂き、緊張した雰囲気を感じることができ、命を預かることの重大さを改めて深く考えることができました。今までの私は知が怖くて、憧れの外科医を遠ざけていたけれども、実際見てみるとそれほどでもなかったもので、これからは外科医を目指して勉強を頑張りたいです。今まで医学に関するセミナーや体験に行きましたが、今回のこの講座では初めての経験ばかりで、とても勉強になりました。また進路を考えるうえで、役立つであろうことがたくさんありました。今日は貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

《理学療法》 聴覚などのリハビリもあることなど、初めて知ることがたくさんありました。理学療法士の方は筋肉のかたさなどが触ただけで分かり、とても手の感覚が鋭く、器用なのだなと感じました。この体験を通して一番思ったことは、病院のスタッフの方々が一体となって患者を支えるのが病院というものだということです。患者さんひとりひとりの病室や症状を把握して、その人に合う最善の方法で治療をしてくれることがよく分かりました。病院がまたひとつ身近になり、今回の体験が進路にも役立つと思います。

《薬学》 薬剤師の仕事は調剤だけではなく、製薬に携わったり調剤前や投与前に監査や疑義照会を行ったりと様々な仕事があり、病院内での重要な役割を担う存在なのだと改めて感じました。なかなか見ることでできない「聖域」を見ることができ、とても貴重な体験になりました。医師と同じレベルの知識を必要とされ、現場と製薬会社をつなぐ役割を担う薬剤師は、難しい仕事ではありますが、同時にやりがいのある仕事でもあるのだと感じました。人の命を預かる仕事の現場に来て、他の仕事とは違う緊張感も感じられ、忘れられない経験ができてよかったです。



### 【福井県農業試験場】



農業試験場に行って、米の歴史や最新のバイオテクノロジー等多くのことを聞きました。石黒博士がコシヒカリを開発したこと、松平春嶽の子孫が福井初の試験場を作ったことなど福井に住んでいた私でも知らなかった福井のことを学べて良かったです。また進学先などを詳しく教えてもらったので農業に関心をもっていた私自身の視野が広がりました。最近ではスマホ等で管理できる園芸技術など農業がとても便利になる方法も知れました。今回のキャリア教育は将来の進路に大きな影響を与えるものだったと思います。

### 【福井大学大学院工学研究科】



研究では、1つの物事をさまざまな視点からとらえて、分析していくことが大切であることがわかりました。先生は例として、バイオ電池を説明して下さいました。

そして、末先生は、大学教員になるには何が必要となってくるのか、どのような過程を経験しなくてはならないのかを丁寧に教えて下さったので、簡単に理解することができました。最後には、実験室、研究室を拝見させていただきました。見たこともないような機器類がたくさんあって、興味がわきました。そして、先生が1つ1つ何をするためのものなのかを丁寧に説明して下さいました。今日1日で、1つの物事を研究していくということに興味が出てきました。これから高校で基礎をしっかり身につけて、大学であこがれの研究が出来るように日々努力していきたいです。

### 【オーディオテクニカフクイ】



オーディオテクニカに来るまでは、私の中ではヘッドフォンとかイヤホンで有名な企業だなという意識しかありませんでしたが、いろいろな話を聞いて、とてもおもしろいことが学べました。特に一番驚いたのは、オリンピックで多くのマイクが使われていたことです。バレーのネットにもマイクが設置されているなんて、全く知りませんでした。その他にも、カラオケをさせていただいたり、たくさんのスピーカーで立体的な音を聞かせていただいたりして、あまりできない貴重な経験ができて楽しかったです。将来、何か物作りに関わってみたいです。

### 【田中化学研究所】



電池という非常に身近なものの材料を作っていて、私たちの生活を支えてくださっている会社なのだということを改めて認識し、そのような会社を見学させていただけたことを大変うれしく思いました。また、車の電池という自分にとって意外な所で人の生命をあずかっていると知り、とても驚きました。

また、社員の方々の仲が良く、皆自分の仕事に誇りを持っているという印象を受け、将来自分もこんな会社で働きたいと思いました。